福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	自殺対策事業						事業コード	030102420318			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				政策目標	3 こころの健康づくり				
	施 策 名	1 多世代にわたる精神的不調の予防と早期発見						施策コード	531		
事業担当	所属	150200 健康福祉部社会福祉課				所属長	高山 明子				
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	02社会福祉援護費	会計	01 一般会計	決算附属資料	106	頁
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市自殺対策計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	自殺対策基本法										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	生活困窮者自立支援事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 平成18年に自殺対策基本法が制定され、自殺は社会の問題と考えられるようになった。福知山市においても、平成31年に福知山市自殺対策計画を策定し、福知山市が中心となり、ゲートキーパーの養成やいのちの大切さを伝える啓発活動により、自殺者の減少をめざしている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 自殺の要因は多種多様である。さまざまな問題に関する相談窓口の充実、支援者のスキル向上と支援者を支える体制が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 本市における自殺者数の現状や特性の分析を踏まえ、本市における年間自殺者数がゼロとなることをめざし、自殺対策に関する施策を推進する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ①自殺予防週間や自殺対策強調月間に、図書館での展示や福知山城のグリーンライトアップによる啓発活動を行う。 ②カレンダーやポストカード、ウェットティッシュなどの物品配布による啓発活動を行う。 ③市民を対象に「いのちのワークショップ」を開催し、いのちの大切さに気づき、自殺予防につながる学びを深める。 ④自殺対策協議会や自殺予防対策推進連絡会等において、情報共有を図るとともに自殺対策計画に関する事業の進捗確認を行う。

対象者	市民	対象者数	73,447	単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	舞台照明CREW・SOLOOK					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報酬	161	委員報酬（自殺対策協議会）			
報償費	85	講師謝礼（「いのち」のワークショップ）			
旅費	30	講師招聘旅費（「いのち」のワークショップ）・委員等実費弁償（自殺対策協議会）			
需用費	453	自殺対策計画及び啓発ポスター印刷・チラシ作成			
役務費	20	郵送料			
委託料	134	福知山城グリーンライトアップ業務			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	2,202	1,287	943	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	2,202	1,287	943	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	513	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	1,101	607	430	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	1,101	680	0	
決算情報	① 流充用額	0	△ 111		
	② 配当予算	2,202	1,176		
	③ 執行額	1,575	883		
	④ 執行率	71.5%	75.1%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.80 / 0.00	0.68 / 0.09	/	/
	② 概算人件費	6,400	5,692		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		7,975	6,575		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	地域自殺対策強化交付金	民生費府補助金	377	22	
	自殺対策事業基金繰入（地域福祉基金）	基金繰入金	365	35	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	31	201	477	48		
	ゲートキーパー講座の受講者数	目標値		100	200	300	300	300	
		達成度	%	31%	101%	159%	16%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	2	3	14	2		
	ゲートキーパー講座の実施回数	当初見込		21	21	21	21	21	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ゲートキーパー講座を実施（課内人権研修として職員を対象とする講座を設定）し、相談者に寄り添える人を増やしていく。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	39	18	29	18		
	いのちのワークショップの受講者数	目標値		60	20	40	40	40	
		達成度	%	65%	90%	73%	45%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	1	2	1		
	いのちのワークショップの実施回数	当初見込		3	2	2	2	2	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	いのちのワークショップの実施。若年者中心とした市民を対象としたワークショップの開催により、自分やまわりの人を大切にすることを学び、自殺予防にかかる支援者を増やしていく。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 自殺は、さまざまな困りごとが要因となるため、困りごとに寄り添いつつ、課題を解決するための相談支援の充実が必要となる。相談窓口の相談支援担当者はもちろん、困りごとを抱える人の状況に寄り添い、傾聴できるゲートキーパーの養成が求められていることから、令和6年度から市役所の職員人権研修の一環として取り組んでおり、7年度においても、いのちの尊さを学ぶ講座や自殺対策に関する関係部署の取組を共有することにより、自殺予防、啓発を図ることができた。 令和7年の自殺者数は6人で昨年より7人の減少となったが、引き続き、自殺者数が減少するよう計画に基づく継続した取組が必要である。
現状の課題に対する改善策	福知山市の自殺者は、高齢の人の割合が高い傾向となっており、高齢者に焦点をあてた取組も必要であり、高齢者が困りごとを抱え込まないように地域イベントにおいて相談窓口の啓発周知を行っていく。 また、各種の相談窓口をはじめとして、相談支援に応じる職員のスキルアップや支援にあたる職員のサポート体制の充実を図る。